

令和4年度（2022年度）第1回柏崎市地域公共交通活性化協議会

（書面協議）

議案

- P 1～3 議案第1号 令和3年度（2021年度）事業報告
本協議会の令和3年度（2021年度）の事業内容について承認を伺います。
- P 4～8 議案第2号 令和3年度（2021年度）歳入歳出決算（説明資料・会計監査報告含む）
本協議会の令和3年度（2021年度）歳入歳出決算について承認を伺います。
- P 9～11 議案第3号 令和4年度（2022年度）事業計画（案）（説明資料含む）
令和4年度（2022年度）事業計画（案）について承認を伺います。
- P 12～14 議案第4号 令和4年度（2022年度）歳入歳出予算（案）（説明資料含む）
令和4年度（2022年度）歳入歳出予算（案）について承認を伺います。

令和3(2021)年度事業報告

1 会議等の開催状況

回数	実施時期	会場等	協議内容
第1回	R3. 6. 4 ～6. 14	書面協議	(1) 令和2(2020)年度事業報告 (2) 令和2(2020)年度歳入歳出決算 (3) 令和3(2021)年度事業計画(案) (4) 令和3(2021)年度歳入歳出予算(案)
第2回	R3. 6. 28	市役所 多目的室	(1) 高柳町地域内交通の再編案について (2) 柏崎市地域公共交通網形成計画の検証について (3) 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)(案)について
第3回	R3. 7. 16 ～7. 28	書面協議	「にしやま号」の越後交通(株)バス停留所での停車に係る合意について
第4回	R3. 10. 29	文化会館 アルフォーレ	柏崎市地域公共交通計画の骨子案について
第5回	R3. 11. 26	文化会館 アルフォーレ	柏崎市地域公共交通計画の素案について
第6回	R3. 12. 13 ～12. 28	書面協議	(1) 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)の事業評価について (2) 令和2年度地域公共交通確保維持改善事業(バリアフリー化設備等整備事業)の事業評価について (3) 令和3年度地域公共交通調査事業(計画策定事業)の事業評価について
第7回	R4. 2. 18	文化会館 アルフォーレ	(1) 柏崎市地域公共交通計画案について (2) 西山町地域自家用有償旅客運送(にしやま号)の登録更新及び再編について (3) 西部地区バス路線統合について (4) 高柳町地域内交通の経路変更等について (5) 鶴川地域内交通の運行日の変更について (6) 米山地区乗合タクシーの経路変更等について

2 事業の実施状況

(1) 柏崎市地域公共交通計画の策定

本市の地域公共交通を取り巻く様々な課題に対応し、誰もが暮らしやすいまちを目指していくため、令和4（2022）年2月に本協議会における承認を経て策定した。



(2) 路線バス高齢者割引制度

- ・令和元（2019）年10月から試行実施している高齢者割引制度を令和3年度も継続した。
- ・高齢者専用回数券3種類（100円券（12枚綴り）、160円券（11枚綴り）、セット回数券（100円券×9枚、10円券×20枚））を、それぞれ一般回数券の半額で販売した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出控え等により、専用回数券の販売数量は、令和2年度に引き続き伸び悩んでいる状況である。

高齢者専用回数券販売実績

単位：綴り

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
100円券	3,376	3,587	2,445
160円券	4,397	4,328	2,992
セット回数券	914	990	793
合計	8,697	8,905	7,448

※令和元年度における現在の券種の販売時期は、R1.10.1～R2.3月末まで

路線バス利用実績（越後交通(株)運行市内路線）

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
路線バス	集計中	261,641人	412,707人
市街地循環バス	56,130人	51,340人	65,475人
合計	集計中	312,981人	478,182人

(3) 高柳町地域内交通の愛称の決定

高柳町地域内交通の再編実施に当たり、「高柳みんなの交通！新愛称ネーミング総選挙」を高柳町地域において開催し、地域住民の方々の投票により、当該交通の愛称を「黒姫こーたん号」に決定した。

黒姫こーたん号

(4) 高校生等路線バス通学割引キャンペーン

- ・実施期間：令和3（2021）年11月15日（月）～令和4（2022）年2月25日（金）
- ・路線バスを利用して通学する高校生等を対象に、バス回数券を1綴り300円割引いて販売した。
- ・令和3年度の販売数量は、上限数量である500綴りに達した。

(5) 園児による市街地循環バス車内音声アナウンス収録

- ・実施日：3月7日（月）、3月8日（火）
- ・市街地循環バスが地域の公共交通として、市民の方々から愛着を持っていただき、より一層の利用促進を図るために、循環バス車内のアナウンスの一部を、保育園園児に行ってもらうために音声収録を行った。
- ・中央循環「かざぐるま」→柏崎保育園 / 東循環「ひまわり」→比角保育園

令和3年度(2021年度) 柏崎市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算

1 歳入

【単位：円】

科目			予算	決算	比較	説明
款	項	目				
1 負担金	1 負担金		8,113,000	8,113,000	0	
		1 負担金	8,113,000	8,113,000	0	
		1 負担金	8,113,000	8,113,000	0	柏崎市負担金
2 補助金	1 補助金		1,039,000	1,039,000	0	
		1 補助金	1,039,000	1,039,000	0	
		1 補助金	1,039,000	1,039,000	0	国補助金(R3計画策定事業補助)
3 繰越金	1 繰越金		845,588	845,588	0	
		1 繰越金	845,588	845,588	0	
		1 繰越金	845,588	845,588	0	
4 諸収入	1 諸収入		12	49	37	
		1 諸収入	12	49	37	
		1 雑入	12	49	37	利子
合計			9,997,600	9,997,637	37	

2 歳出

【単位：円】

科目			予算	決算	比較	説明
款	項	目				
1 運営費	1 会議費		379,080	283,150	△ 95,930	
		1 会議費	279,080	279,080	0	
		1 会議費 (予備費より充用)	200,000 79,080	279,080	79,080	報酬・費用弁償、予備費から79,080円充用
	2 事務費		100,000	4,070	△ 95,930	
		1 事務費	100,000	4,070	△ 95,930	消耗品費・事務費
2 事業費	1 事業費		9,547,600	8,514,359	△ 1,033,241	
		1 事業費	9,547,600	8,514,359	△ 1,033,241	
		1 事業費	9,547,600	8,514,359	△ 1,033,241	利用促進費・調査研究費 高柳町地域内交通再編、にしやま号再編に要した経費
3 予備費	1 予備費	1 予備費 (会議費へ充用)	150,000 △ 79,080		△ 70,920	会議費へ79,080円
合計			9,997,600	8,797,509	△ 1,200,091	

歳入収入済額 9,997,637 円

歳出支出済額 8,797,509 円

次年度繰越額 1,200,128 円

議案第2号説明資料

議案第2号「令和3年度（2021年度）歳入歳出決算」について、次のとおり説明いたします。

1 歳入の部の説明

1款1項1目 負担金

予算額、決算額ともに8,113,000円でした。

2款1項1目 補助金

予算額、決算額ともに1,039,000円でした。こちらは柏崎市地域公共交通計画の策定事業に係る国庫補助金です。

3款1項1目 繰越金

令和2年度（2020年度）からの繰越金として、予算額、決算額ともに845,588円でした。

4款1項1目 雑入

予算額として預金利息見込額を12円計上し、決算額は49円でした。また、その他の収入はありませんでした。

歳入の部全体で、予算額9,997,600円に対し、決算額は9,997,637円でした。

2 歳出の部の説明

1款1項1目 会議費

委員報酬等に係る費用200,000円を計上していましたが、参集による会議を、当初に見込んでいたよりも多く開催したため、予算を上回る279,080円支出しました。そのため、79,080円は予備費から充用しました。

1款2項1目 事務費

予算額100,000円に対し、事務用品購入のため、決算額は4,070円でした。

2款1項1目 事業費

予算額9,547,600円に対し、委託費（柏崎市地域公共交通計画策定業務）及び利用促進費（高齢者割引制度事業の実施、高柳町及び西山町地域の再編に伴う周知活動、高校生等通学割引キャンペーン、公共交通ガイドブック作成など）に支出し、決算額は計8,514,359円でした。

3款1項1目 予備費

予算額150,000円に対し、79,080円を会議費へ充用しました。

歳出の部全体で、予算額9,997,600円に対し、決算額は8,797,509円でした。


○収支の説明

収入済額9,997,637円から支出済額8,797,509円を差し引いた1,200,128円が令和4年度（2022年度）への繰越額となります。

令和4年(2022年)5月16日

柏崎市地域公共交通活性化協議会
会長 櫻井雅浩 様

監査員

本岡厚幸 

令和3年度(2021年度)柏崎市地域公共交通活性化協議会 会計監査報告

令和3年度(2021年度)柏崎市地域公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について
監査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 監査対象

令和3年度(2021年度)柏崎市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算

2 監査の方法


収入、支出の帳簿類及び関係書類を照合・検算し、計数が正確であるか、また、収入、
支出の手続きが適正であるかについて監査した。

3 監査結果

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照査した結果、その計数は正確であり、収入支出
の手続きについても適正なものと認めた。

令和4年(2022年)5月16日

柏崎市地域公共交通活性化協議会
会長 櫻井雅浩様

監査員 高川明彦 

令和3年度(2021年度)柏崎市地域公共交通活性化協議会 会計監査報告

令和3年度(2021年度)柏崎市地域公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について
監査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

1 監査対象

令和3年度(2021年度)柏崎市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算

2 監査の方法

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照合・検算し、計数が正確であるか、また、収入、
支出の手続きが適正であるかについて監査した。

3 監査結果

収入、支出の帳簿類及び関係書類を照査した結果、その計数は正確であり、収入支出
の手続きについても適正なものと認めた。

令和4年度(2022年度) 事業計画(案)

事業項目	事業概要
1 路線バス等利用促進事業	(1) 路線バス高齢者割引制度 (2) 公共交通の乗り方教室 (3) 高校生等通学割引キャンペーン (4) 地域内交通の利用促進事業 (5) 園児による車内音声アナウンス収録 (6) 経路情報検索サービス (7) 鉄道利用促進事業
2 調査・研究事業	(1) 新交通システム導入に向けての視察・研究 (2) 高柳町及び西山町地域内交通の再編後の検証 (3) その他
3 その他	(1) 地域内交通の運行維持のための地域協力制度の実施 (2) 新たな地域内交通の運行に係る取組
4 上記の協議のための協議会を開催 (協議内容により書面での協議とする場合あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・年6回程度実施(必要により関係機関との協議、住民説明会等を実施) ・市内路線再編等を行う場合で、道路運送法に規定される地域公共交通会議での協議が必要とされる場合に実施

議案第3号説明資料

議案第3号「令和4年度（2022年度）事業計画（案）」について、次のとおり説明します。

1 路線バス等利用促進事業

(1) 路線バス高齢者割引制度（通年） ※継続

越後交通(株)が柏崎市内で運行している路線バスを対象とした高齢者割引制度を今年度も継続実施します。本協議会では、専用回数券の作成と制度のPR活動を行います。

(2) 公共交通の乗り方教室（随時） ※新規

高齢者は、将来的にマイカーから公共交通利用への転換の可能性が高いことなどから高齢者を対象とした乗車体験を実施し、公共交通利用の転換を促します。

また、特別支援学校の生徒を対象に、公共交通の乗り方教室を実施し、利用する生徒の不安感の払拭を図ります。

※ただし、新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止または内容を変更する可能性があります。

(3) 高校生等通学割引キャンペーン（10月～3月） ※拡充

高校生などに、通学の交通手段として路線バスを利用してもらうため、また、バスを身近に感じてもらうために、バス回数券綴りを割引販売する取組で、平成27年度（2015年度）から実施しており、今年度で8年目を迎えます。今年度は、その対象期間を拡充します。

(4) 地域内交通の利用促進事業 ※新規

西山町地域などで運行する地域公共交通について、各地域の特色を活かした利用促進事業を実施します。

(5) 園児による車内音声アナウンス収録 ※継続

市街地を運行する2つの市街地循環バス（かざぐるま・ひまわり）が、地域の公共交通としての愛着をさらに高め、より一層の利用促進を図ることを目的として、バス運行時における停留所案内などの車内アナウンスを、各循環バス沿線に位置する保育園の園児に行ってもらうために、音声収録を行います。

(6) 経路情報検索サービス ※新規

路線バスなどの時刻表や運行ルートなどをスマートフォンから容易に検索できるようにするため、経路情報検索サービスの充実に向けた検討を行います。

(7) 鉄道利用促進事業 ※新規

コロナ禍で利用者数の減少が著しい鉄道の利用促進を図るための事業を実施します。

2 調査・研究事業

(1) 新交通システムに係る研究・視察 ※継続

新交通システム導入に向けて、すでにAIオンデマンドシステムを導入している先進地への視察を行います。

(2) 高柳町及び西山町地域内交通の再編後の検証 ※継続

再編を行った地域内交通の効果等を検証するため、利用者へのヒアリングや、利用状況の分析を行います。

(3) その他

国や県などが開催する研修、勉強会に参加します。

3 その他

(1) 地域内交通の運行維持のための地域協力制度の実施 ※新規

地域内交通の運行維持のための地域協力制度に係る取組について、本協議会としても必要に応じて参画していきます。

(2) 新たな地域内交通の運行に係る取組 ※新規

廃止予定のバス路線の代替交通について、対象地域と連携して周知活動などを実施します。

4 協議会の開催

市内路線の再編等を行う場合で、道路運送法に規定される地域公共交通会議での協議が必要となる場合のほか、本協議会の事業実施に当たり、協議の必要があると判断する場合には、協議会を開催いたします。

令和4年度(2022年度) 柏崎市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算(案)

1 歳入

【単位:円】

科目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較	説明	
款	項	目					
1	負担金		3,600,000	8,113,000	△ 4,513,000		
		1	負担金	3,600,000	8,113,000	△ 4,513,000	
		1	負担金	3,600,000	8,113,000	△ 4,513,000	柏崎市負担金3,600千円
2	補助金		0	1,039,000	△ 1,039,000		
		1	補助金	0	1,039,000	△ 1,039,000	
		1	補助金	0	1,039,000	△ 1,039,000	
3	繰越金		1,200,128	845,588	354,540		
		1	繰越金	1,200,128	845,588	354,540	
		1	繰越金	1,200,128	845,588	354,540	
4	諸収入		12	12	0		
		1	諸収入	12	12	0	
		1	雑入	12	12	0	利子
合計			4,800,140	9,997,600	△ 5,197,460		

2 歳出

【単位:円】

科目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較	説明	
款	項	目					
1	運営費		300,000	300,000	0		
		1	会議費	200,000	200,000	0	
		1	会議費	200,000	200,000	0	報酬・費用弁償
		2	事務費	100,000	100,000	0	
		1	事務費	100,000	100,000	0	消耗品費・事務費
2	事業費		4,350,140	9,547,600	△ 5,197,460		
		1	事業費	4,350,140	9,547,600	△ 5,197,460	
		1	事業費	4,350,140	9,547,600	△ 5,197,460	利用促進費・調査研究費
3	予備費		150,000	150,000	0		
		1	予備費	150,000	150,000	0	
		1	予備費	150,000	150,000	0	
合計			4,800,140	9,997,600	△ 5,197,460		

議案第4号説明資料

議案第4号「令和4（2022）年度歳入歳出予算（案）」について、次のとおり説明します。

1 歳入の部の説明

1款1項1目 負担金

柏崎市からの負担金として3,600,000円を計上しています。

令和3年度は、柏崎市地域公共交通計画を策定していたため、負担金にその策定経費分を含めていましたが、計画が出来上がった令和4年度はその分を含めていないことから、大幅な減額となります。

3款1項1目 繰越金

令和3年度からの繰越金として1,200,128円を計上しています。

4款1項1目 雑入

預金利息として12円を計上しています。

歳入の部全体で、予算額4,800,140円を計上しており、対昨年度比で5,197,460円の減額となります。

2 歳出の部の説明

1款1項1目 会議費

協議会における委員報酬、費用弁償のために200,000円を計上しています。

1款2項1目 事務費

消耗品等事務費のために100,000円を計上しています。

2款1項1目 事業費

利用促進費及び調査研究費として、4,350,140円を計上しています。

利用促進費は、高齢者割引制度事業、高校生等通学割引キャンペーン、地域内交通や

鉄道の利用促進事業などに係る経費です。

調査研究費は、新交通システムの導入に向けての視察・研究などに係る経費です。

3款1項1目 予備費

予備費として150,000円を計上しています。

歳出の部全体で、予算額4,800,140円を計上しており、対昨年度比で5,197,460円の減額となります。